ご寄贈ありがとうございます

5月25日(水)、大河内肇氏(天王)から、栃ノ木峠の歴史を後世に受け継いでほしいと、油彩画「栃ノ木峠(作:笠松徳蔵)」を寄贈いただきました。岩倉町長は、「多くの方々にご覧いただけるよう、大切に飾らせて頂きます」と感謝の言葉を述べました。絵には、栃ノ木峠のシンボルとして親しまれ、枯死により伐採されたトチノ木が描かれています。絵は、今庄住民センター内のトチノ木を後世に伝えるために展示されている輪切りのトチノ木の横に、飾らせて頂きました。



まちの話題御海里和の日本の日本

まちのPRは任せて



町の魅力発信を担う、本年度の山海里 PR 隊の任命式が役場で行われました。岩倉町長は一人一人に任命書やたすきを手渡し、「活動を糧に自分を磨き、町の良さの知識を深めて活動してください。」と激励し、任命された3名はそれぞれ抱負を述べました。(※本誌裏表紙で、PR 隊の3名を紹介しています。)

大きくな~れ!



河野川漁業協同組合は、6月25日(土)の河野川のアユ釣り解禁に向け、県産稚アユ約2万2千匹を放流しました。河野保育園の園児も参加し、バケツに入った7センチ程の稚アユを、「大きくなってね~!」と元気に声をかけながら川に放ちました。

還曆軟式野球大会出場



6月4日(土)から富山県にて開催の第30回西日本還暦軟式野球大会に出場の(写真左から)中村嘉夫さん(鋳物師)、平野秀雄さん(東大道)、南正博さん(上野)、加藤正人さん(下牧谷)が役場を訪れ、激励会が行われました。岩倉町長から「頑張ってください」と激励を受けました。

農業の今とこれからを考える



岩倉町長と7名の町内若手農業者との意見交換会が開催されました。参加した農業者は農業経営の現状と課題や、今後の展望、行政に対する要望を話し、今後の農業振興の支援策に活かされる意見が多く寄せられました。